
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 5月30日～6月5日

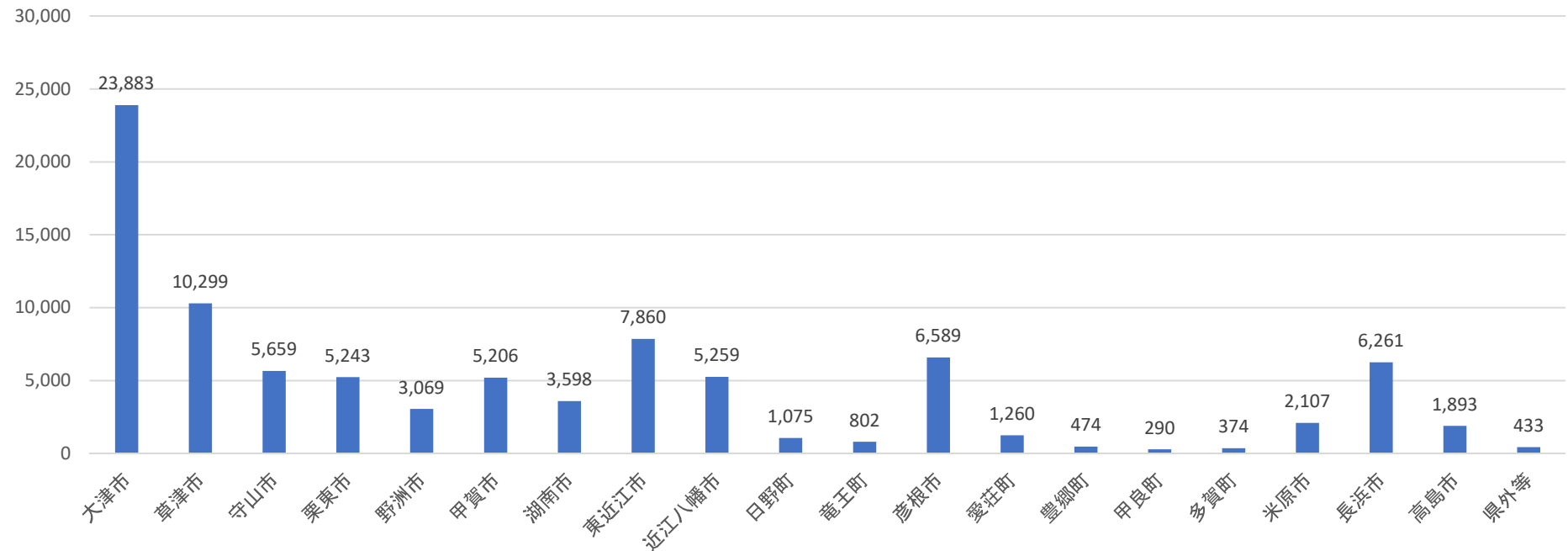
6月7日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

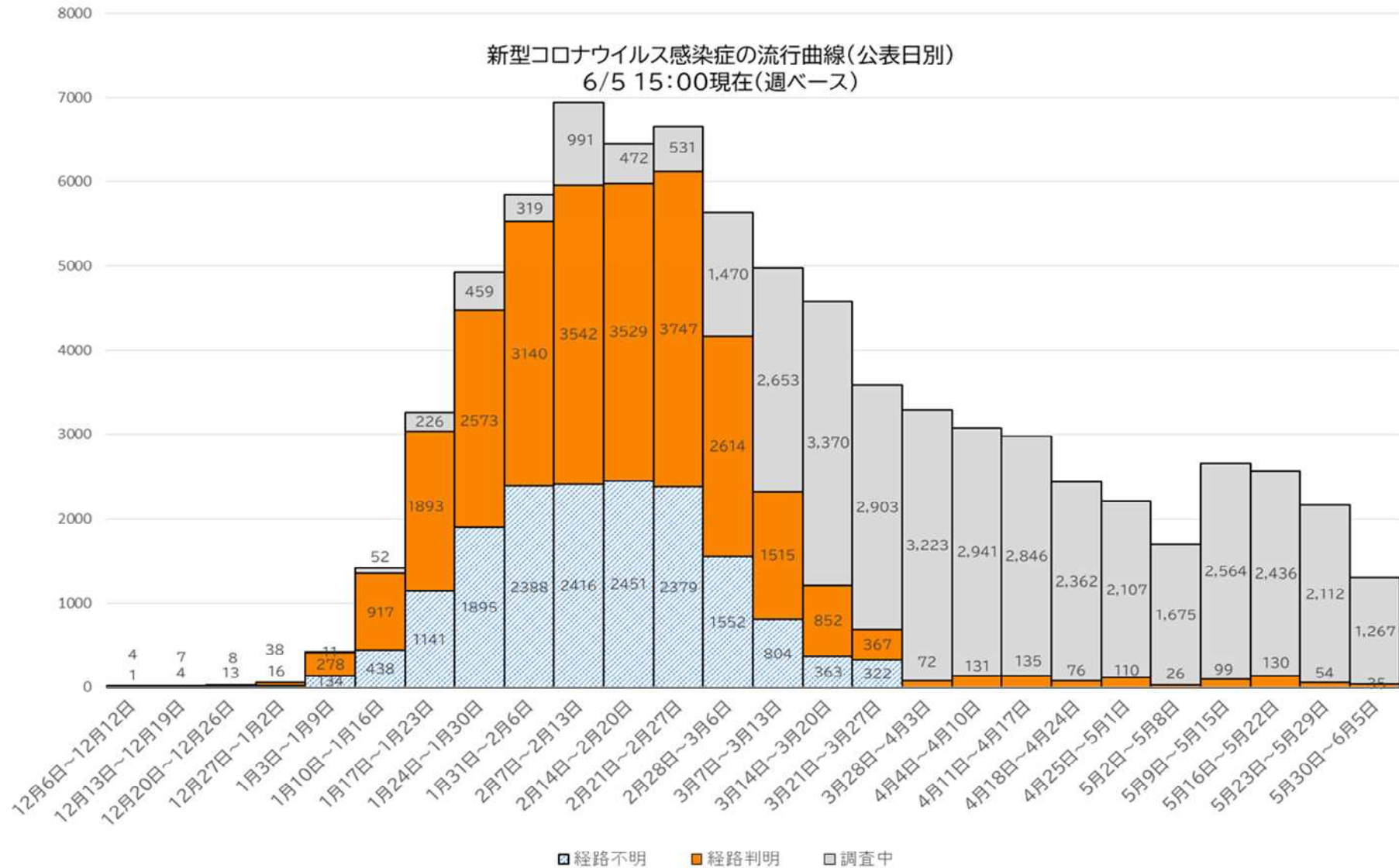
	新規感染者数
今週の報告数(5/30~6/5)	1,302人
累計(6/5時点)	91,634人

2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

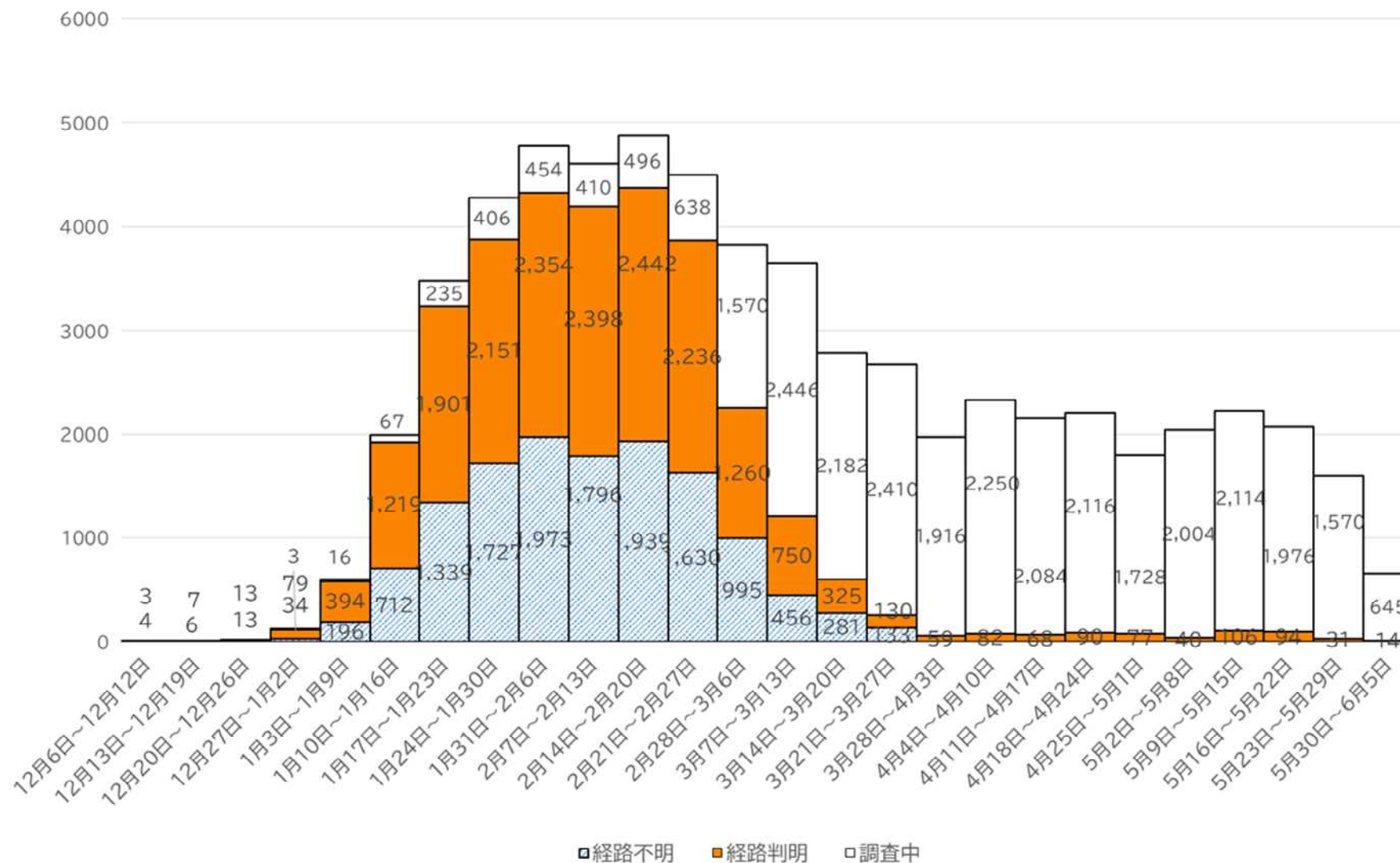
① 流行曲線(公表日別)(6月5日現在)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

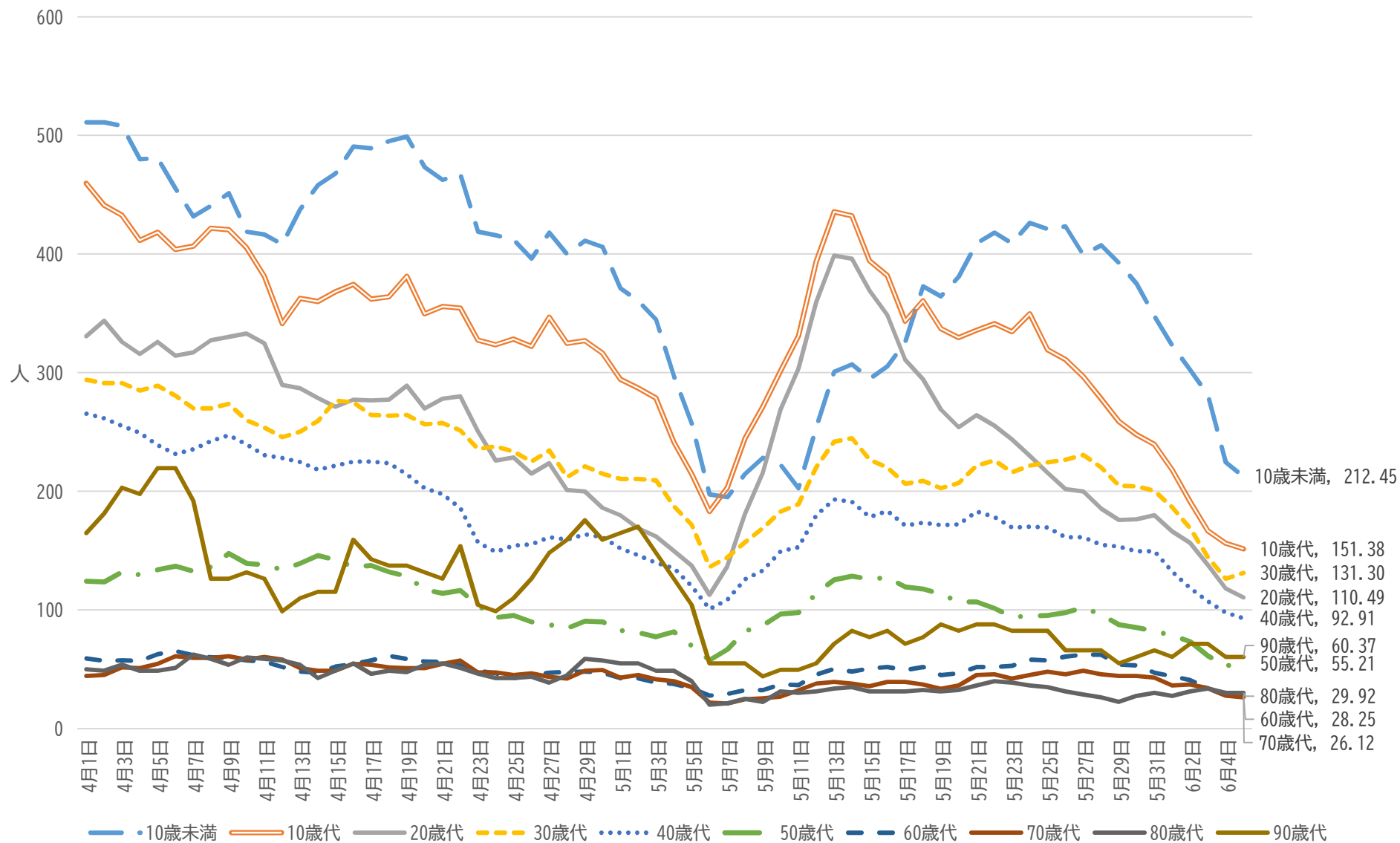
②流行曲線(発症日別)(6月5日現在)

新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)6/5 15:00現在(週ベース)

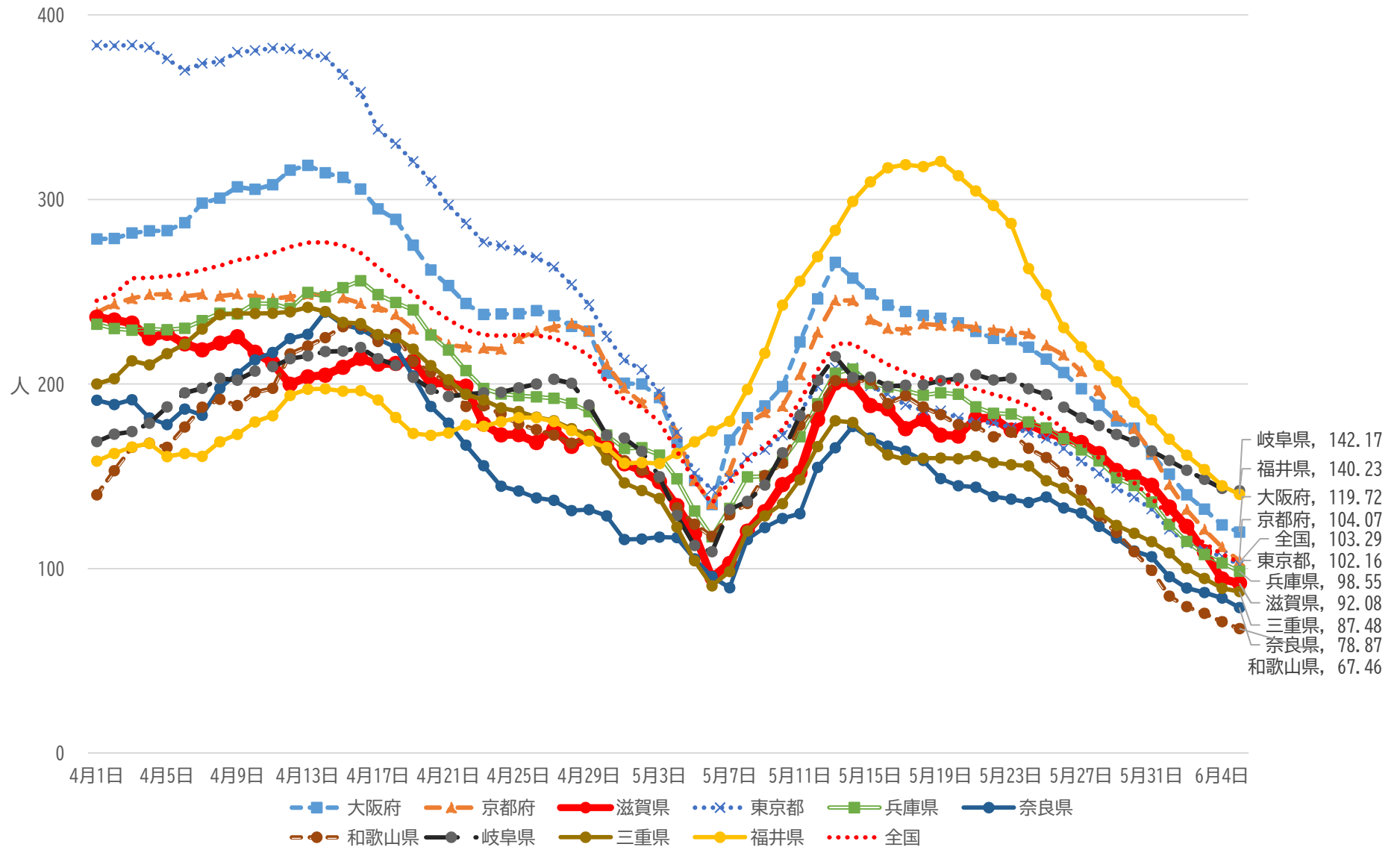


注)無症状者を計上していません。今後6/5以前に発症した患者が届出されることがあります。

4) 年代別 10万人あたりの新規感染者数推移 (公表日 直近7日間の累計患者数) (R4.4/1 - 6/5)



5) 近隣府県等の10万人当たりの新規感染者数の推移 (直近7日間の累計患者数) (R4.4/1 - 6/5)



2、県内の感染状況と体制について(6/5現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修 理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	500	59	50	9	441	630	56	56	0	63	511

2) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数							入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中			入院予定等						
			重症	中等症	軽症	重症	中等症	軽症				
PCR検査数	412,342											
(うち行政検査分	174,672)	91,634	1,951	50	0	7	43	1,845	56	89,464	219	
(うちその他検査分	237,670)	(うちPCR検査判明分	54,552)					(うち自宅待機	66)			
抗原検査数	237,326	(うち抗原検査判明分	37,082)					(うち自宅療養	1779)			

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

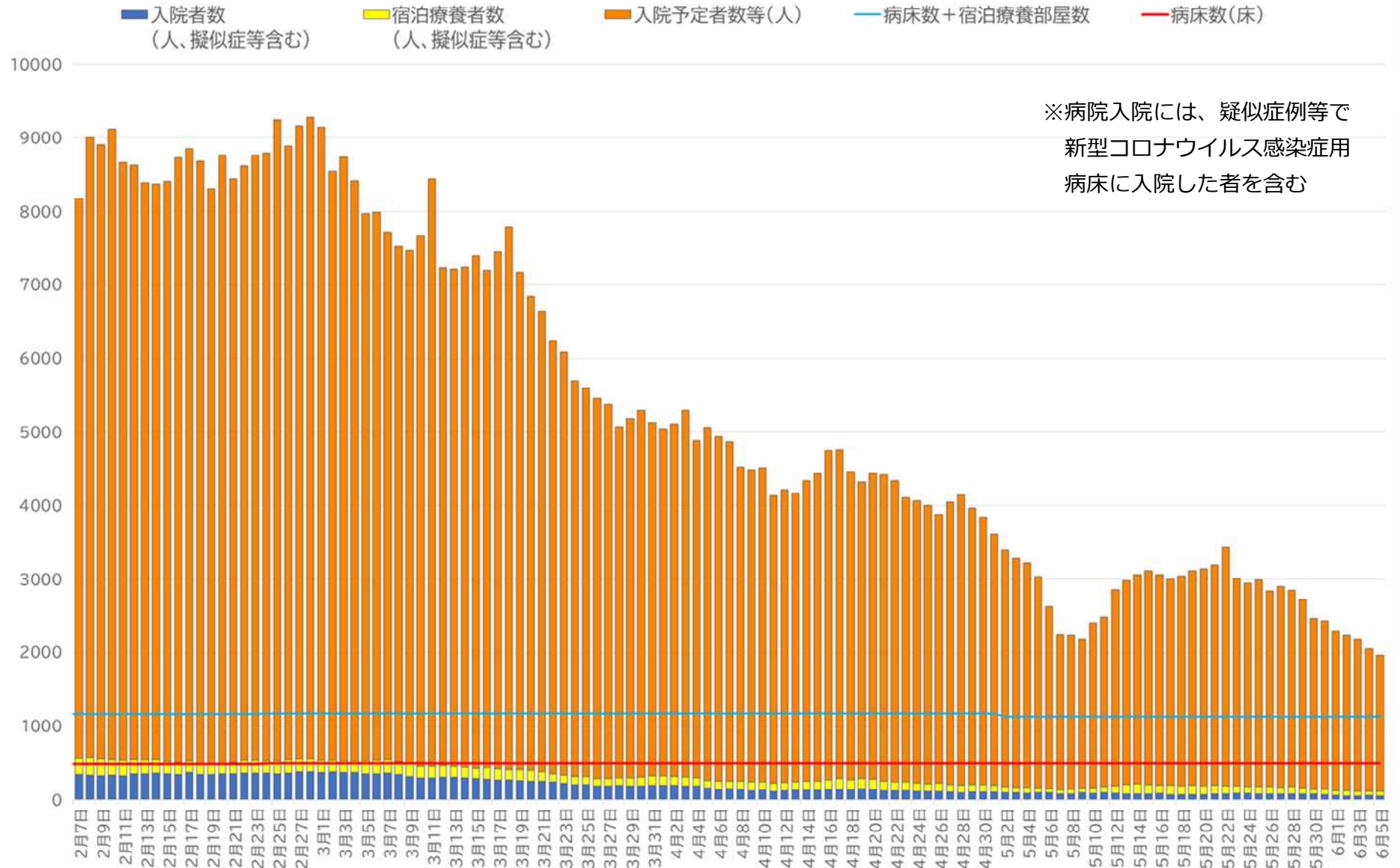
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

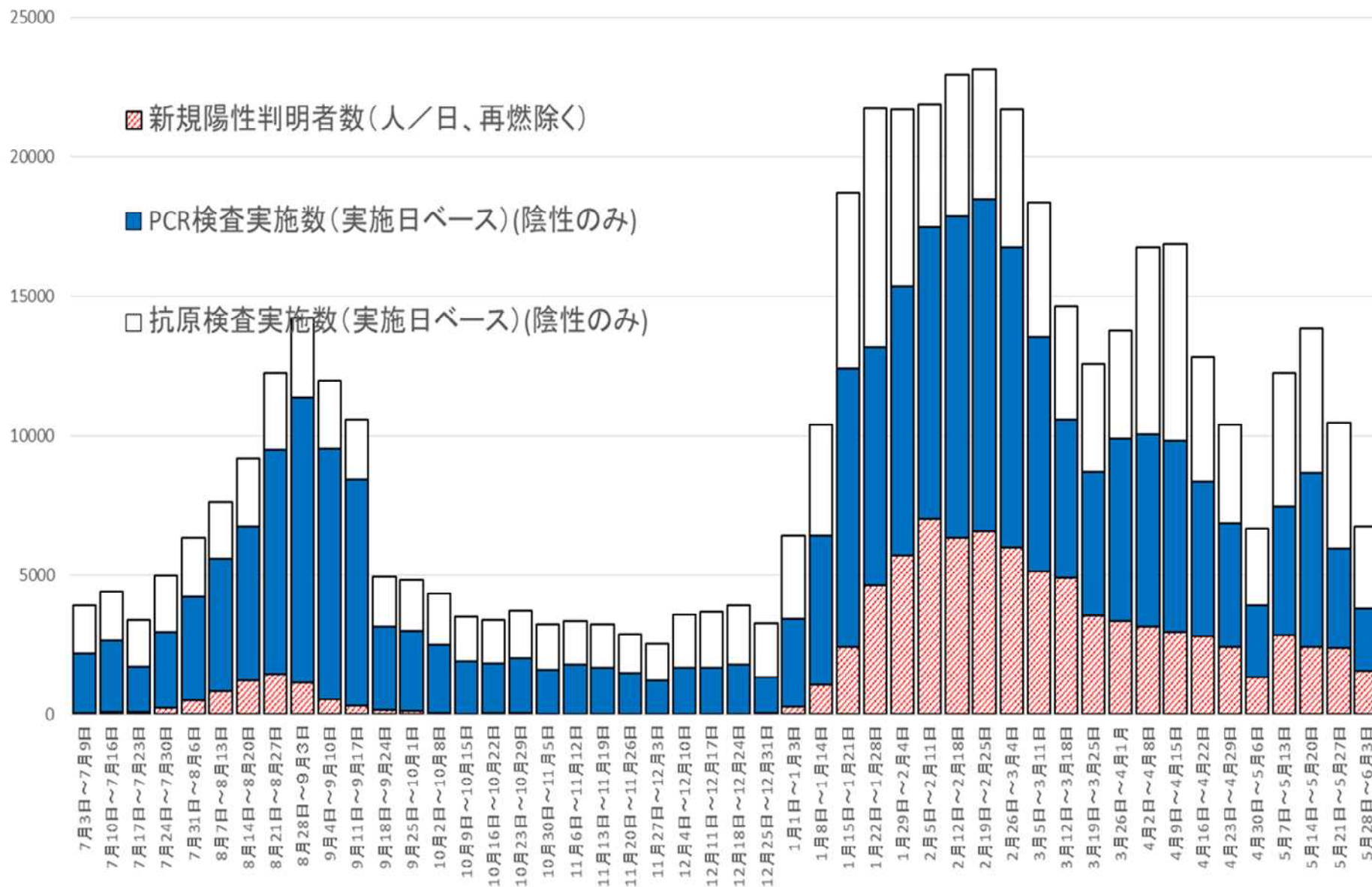
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

0人

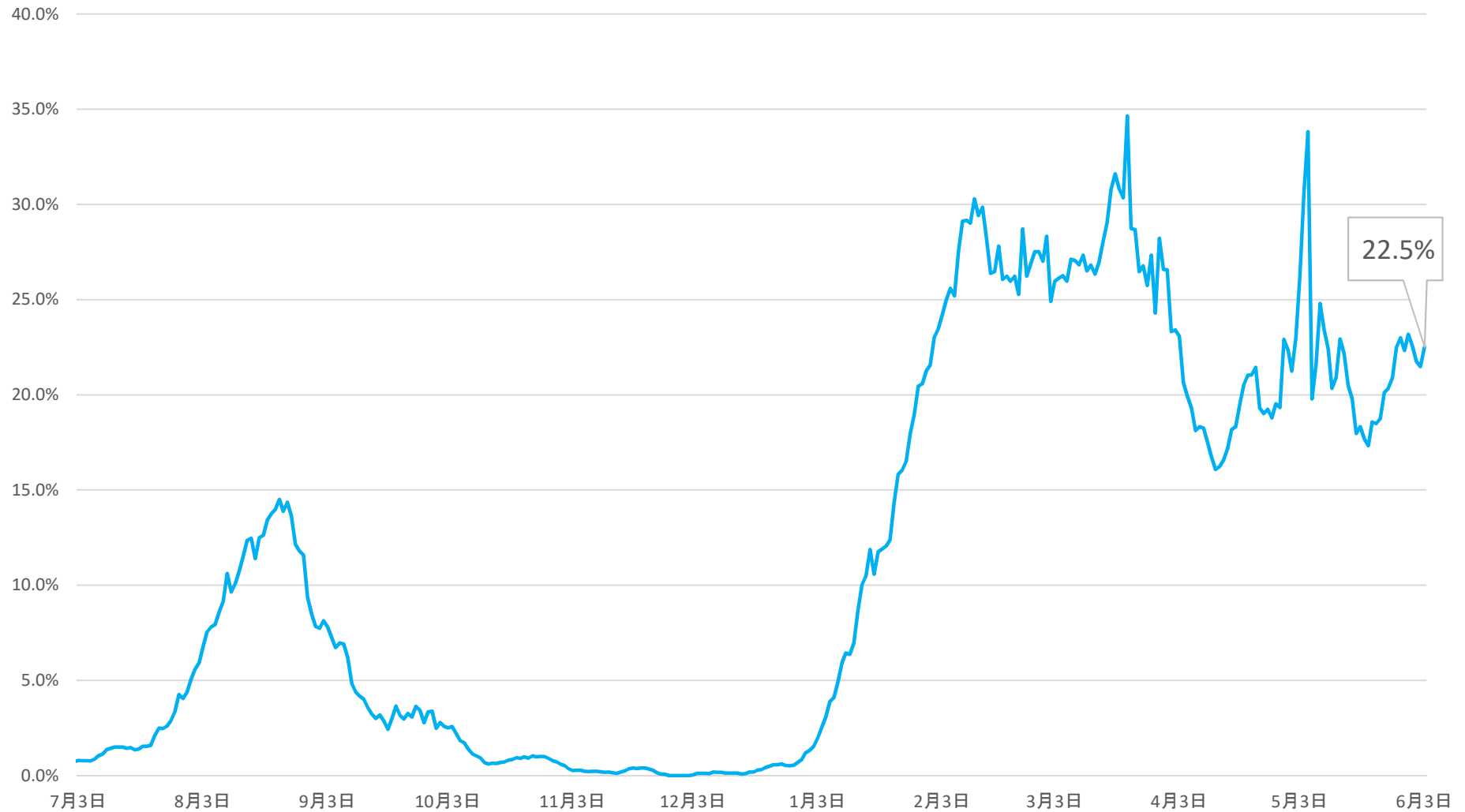
3)入院医療体制について



4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



5)陽性率(7日間移動平均)

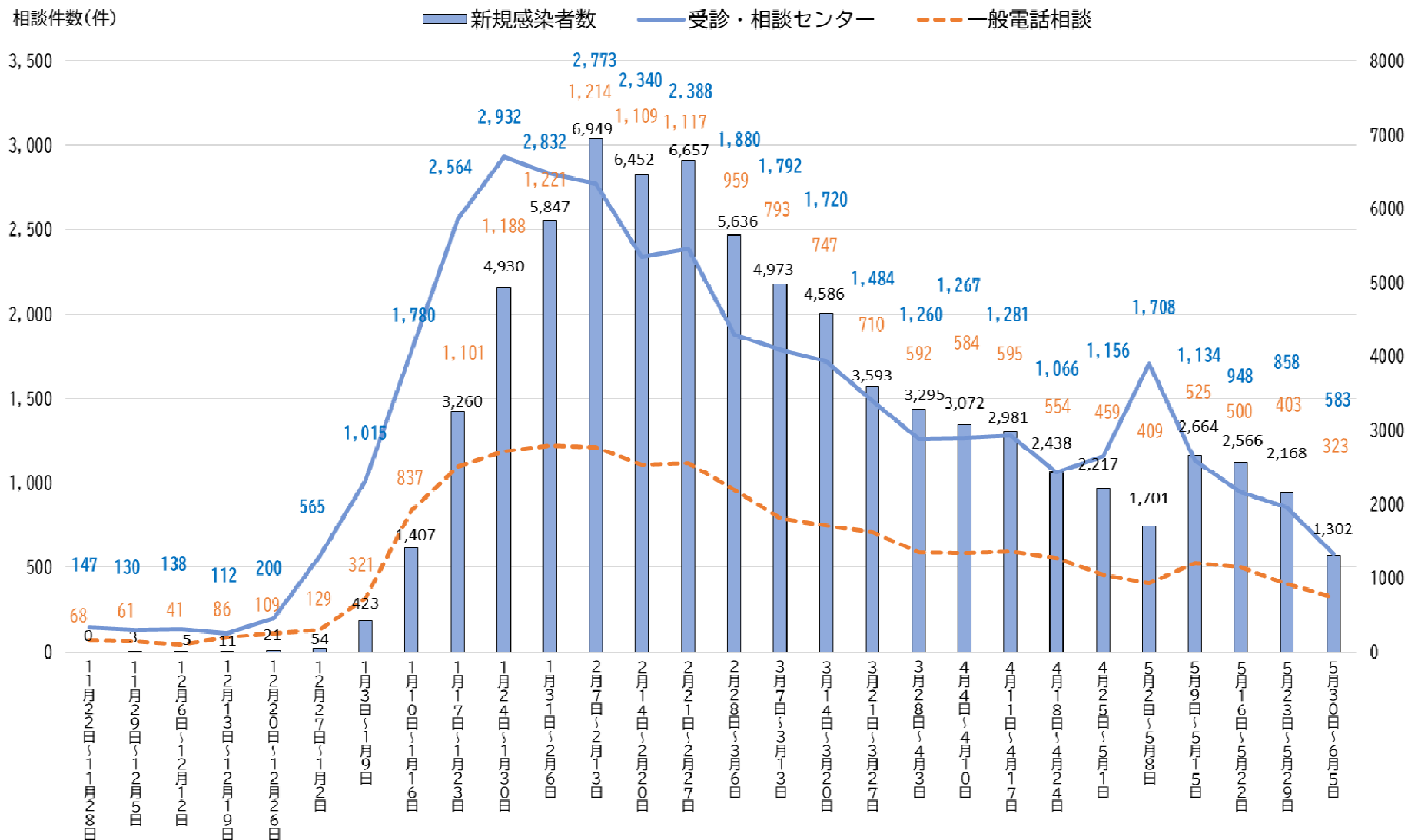


- 陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、6月3日現在の陽性率は22.5%でした。

6)相談体制について

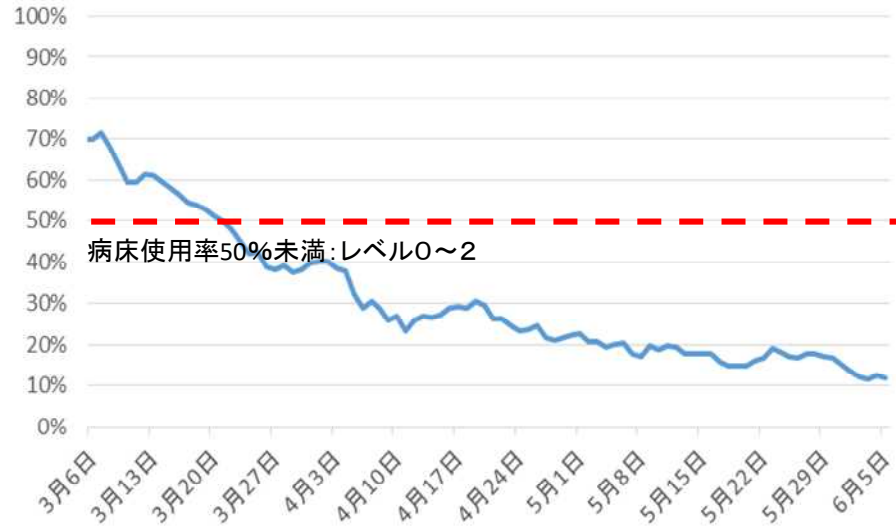
相談件数と新規感染者数（週計）

新規感染者数(人)



7)その他の県内の感染動向

現時点の確保病床数の占有率



重症者用病床の現時点の確保病床数の占有率



人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



評価(5/30~6/5の感染状況)

- 全国的に新規陽性者数の継続的減少が見られます。
- 本県も今週先週比が0.6と大きく減少が見られ、直近1週間における10万人当たりの新規陽性者数が100人を下回りました。また、6月5日時点で12日連続、新規陽性者が前週の同じ曜日より少なくなっています。年代別では、連休後に増加が見られた20歳代、10歳代および10歳未満で減少傾向が見られます。病床占有率は15%を下回り、重症者用病床の占有率は5月中旬以降0%が続いています。
- 5月20日に厚生労働省が就学前の子どものマスク着用については「一律に求めない」との考えを示しました。マスク着用による熱中症以外にも、様々なリスクが報告されており、適切な対応が必要です。常時換気や密の回避などのマスク着用以外の対策は継続して必要です。
- 介護関連事業所でのクラスターは継続して発生していますので、施設内感染の予防を徹底してください。また、陽性者が施設内で療養する場合であっても確実に治療を提供できるように、嘱託医や協力医療機関と事前に調整しておくことが必要です。
- ワクチン接種後、効果は徐々に減弱します。3回目・4回目の追加接種の対象者は計画的な接種をお願いします。また、50歳未満の若い年代の一層のワクチン接種を進めることも重要です。
- 雨が多い季節になると、換気がしにくくなりますが、常時換気を心がけてください。熱中症等にも気をつけながら適切にマスクの着脱を行い、密の回避など基本的な感染対策は緩めることなく、「うつさない」「うつらない」行動を心がけてください。